

信州大学 グローバル化推進センター主催 2025年度冬休み マレーシア科学大学「異文化協働」短期派遣プログラム International Collaborative Learning Program 募集要項

プログラムの概要

- 言語を英語とし、マレーシア科学大学の日本語教育プログラムの学生と協働学習の機会を提供する。
- 事前学習、現地派遣、事後セッションの約1カ月間のプログラムとして実施する。
- 参加学生はグループに分かれ、日本語学習ロールプレイ、文化体験イベント企画・実施を協働して行う。
- 日本語や日本文化について事前に学び、英語で説明できるようにする。

目的：学生自ら創意工夫をしながら異文化間交流として日本・マレーシアの文化を学び合い、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化間協働力を養うことを目的とする。

研修日程	現地活動期間：2025年12月28日(日)夕方～2026年1月3日(土)午前(7日間) 現地到着：12月28日(日)夕方までにペナン着 日本帰国：1月3日(土)午後ペナン発 ⇒ 4日(日)日本着 COIL：事前オンライン・グループワーク：12月15日～、事後学習＋振り返り、合同発表。1カ月の交流期間。
研修場所	マレーシア科学大学 Universiti Sains Malaysia Japanese Program in School of Language, Literacies, and Translation,
滞在先	Uホテルペナン (U Hotel Penang)
渡航	現地集合 (各自で飛行機チケットを購入し、渡航する)
募集人数	4名程度 (最少催行人数2名)
応募締切	2025年10月30日(木) ※期限までに書類の提出が間に合わない場合は相談すること
研修費用	現地で必要な費用：7万円程度 (宿泊費、現地移動費等、プログラム費用) 以下は学生が事前に準備・発注・支払いするもの(一例) ※航空券：グローバル化推進センターが提示する複数の飛行機会社から選び、参加学生が購入する。 (航空券購入のためのガイダンスを実施します。) ※その他、国内移動費、パスポート申請手続費用、食費、海外旅行保険料・危機管理サービス「アイラック安心サポートデスク」加入料等は各自負担。
対象	学部生
主な使用言語	英語＋日本語
語学要件	TOEIC500点相当以上

プログラムの内容、スケジュール

項目・期間	活動内容
事前オンラインセッション 12/15～12/26	オリエンテーション、自己紹介 日本語と日本文化を学ぶロールプレイ準備 日本、マレーシア異文化交流イベント準備
現地活動：12/28 12/29 ～ 1/3午前	オリエンテーション、 日本語学習にロールプレイ(練習含む) 日本、マレーシア異文化交流イベント 振り返り(チームごとに学んだことを報告)
事後オンラインセッション 1/5～1/16	報告書作成、 成果・気づきのレビュー 発表会

※上記プログラムは、現地との調整により、一部内容が変更となる場合があります。(詳細調整中)

参加要件、参加にあたっての遵守事項、応募手続き等

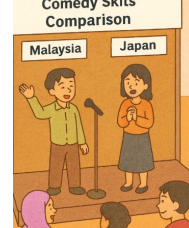
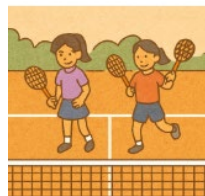
1. 応募要件

次の①～④をすべて満たす者

1. 本学の学部生（期間中の休学予定者は原則除く）。
2. TOEIC500点以上相当の語学力がある者。
3. 参加にあたり、要項及び同意書の記載事項をよく読み、理解した上で、保証人と連名で署名・捺印した同意書が申込締切日までに提出できる者。
4. 海外生活・学習・交流に積極的に臨み、現地で生じる状況に柔軟に対応できる者。

2. プログラム参加にあたっての遵守事項

1. 派遣前の事前オンライン協働学習、派遣先での現地学生との協働学習、帰国後の事後振り返り・発表、学内報告会・レポート作成により成果報告を行い、アンケートに協力すること。
2. 帰国後、半年以内に各自で設定した目標スコアの取得を目指して、IELTS・TOEFL-iBT・TOEIC等の英語能力試験を受検すること。
3. 自分の行動に責任を持ち、信州大学及び研修校・関係機関の指示に従うこと。
4. 本プログラム情報発信に協力できること。
5. 海外、異文化体験による意識・能力の変化を測るBEVIテストを受験すること（別途案内する。）。



3. 応募締切日と書類提出先

- 応募締切日：2025/10/30（木）
- 提出先：Googleフォーム< <https://forms.gle/ydvqTfRsuhqvXhJ99> >
※書類をグローバル化推進センターで確認後、同意書（原本）の提出について連絡するので保管しておくこと。

4. 提出書類

申込書（Googleフォーム）に必要事項を記入し、下記の書類を添付する。

- ① 参加希望理由書
- ② 同意書（保証人の自筆署名・押印が必要です）
- ③ 英能力試験成績証明書

※①、②の様式はグローバル化推進センターのホームページからダウンロードしてください。

参加者の決定について： 書類選考のうえ参加者を決定する。必要に応じて個別面接を行うこともあり。
2025/11/7（金）までにメールにて申込者全員に結果を連絡予定。

注意事項

- ・ 申込者が最少催行人数に満たない場合、プログラムは中止となる場合がある。
- ・ 学業に支障がないことを、指導教員、所属学部等に申込み前に確認すること。
- ・ 研修に関わる費用については保証人ともよく相談したうえで、経済的な裏づけをもって応募すること。
- ・ 12/5（金）までにパスポートコピーの提出が必要。応募時点で有効なパスポートを所持していない場合は、研修参加決定後すぐに提出期限に間に合うよう新規・更新申請の手続きを開始すること。
- ・ 応募多数の場合は、提出された書類から、総合的に判断し、参加者を決定する。
- ・ 申込後の取り消しには、航空券やホテル代等に取消料が発生する。申込後にキャンセルすることのないよう保証人ともよく相談したうえで申込むこと。
- ・ 日本国籍以外の方は留学予定国によって定められたビザの申請が必要。国籍、在留資格によってはビザの発給が受けられないケースもあり、ビザが発給されずに渡航出来ない場合、本学はその責を負わない。申込み後のキャンセルにより発生する各取消料は本人負担となるため、ビザについては申込み前に自ら大使館へ問い合わせる等予め確認しておくことを推奨する。

費用

1. プログラム費用：学生自身で管理を行い、現地で支払う。

- ・ 約7万円
- ・ 研修校プログラム参加費／宿泊ホテル代／現地交通費（Glabタクシー等：現地空港と研修校または宿泊先間）

2. 事前に参加学生自身で発注、支払いを行う費用：

- ・ パスポート申請
- ・ 往復航空チケット（エコノミークラス、燃油サーチャージ・諸税・手配手数料含む）
- ・ 海外旅行保険料・危機管理サービス加入料（約7千円）
- ・ 日本国内の交通費・宿泊費・食費／超過手荷物手数料／現地でのインターネット代・電話代／現地での食費／個人的な小遣い／研修費支払い時の振込手数料

※プログラム費用は外貨建てのものが含まれるため、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性あり。

※往復航空券の発注方法や航空会社については、参加者決定後のガイダンスで指示します。

渡航準備について：下記について、各自で準備するものとする。

- （1）パスポートは6カ月以上の残存有効期間が必要です。自身で必ず事前に確認し、必要な準備をすること。
- （2）航空券 利用便と手配方法については、参加者決定後のガイダンスで案内する。航空券価格は購入時期、キャンセル条件によっても大きく変動することがある。大学が指定する内容で、可能な限り早期に購入すること。
- （3）海外旅行保険 渡航日（住居から出発）から帰国日（住居に帰着）までの全期間を補償する「学研災付帯海外旅行傷害保険付帯海外留学保険（付帯海外）」及び危機管理サービス「アイラック安心サポートデスク」への加入を必須とする。詳細は参加者決定後のガイダンスで案内する。
- （4）予防接種 厚生労働省検疫所ホームページや外務省海外安全ホームページ等を参考に、必要な予防接種を受けること。

キャンセル費用

参加決定後、参加者都合でプログラムの参加取消を行う場合、下記のキャンセル料がかかります。

<研修費> ホテル代、バス代等事前予約するもの

<航空運賃> 予約・発注する航空券によりますので、予約時に必ずキャンセルポリシーを確認してください。

奨学金

奨学金の受給を希望する場合は、下記の要件を確認の上、下記の要件を確認の上、参加申込書の受給希望欄にその旨を記載してください。

必要書類については参加決定後に受給希望者へ別途案内します。

<信州大学知の森基金>

給付額 6万円

対象 全学部生

申請要件

- ① 過去同一課程において短期海外研修を目的とした本奨学金を受給していないこと
- ② 語学力水準：TOEIC(L&R)400点相当以上
- ③ 本研修参加に係る他の奨学金を受給しないこと

注意事項

- ・ 奨学金を受給する場合は、必ず共通教育科目「国際教養」の単位取得申請をすること。（学部4年生は単位取得不可だが、「国際教養」の申請書類の提出が必要。）
- ・ 奨学金の振込はプログラム開始後または帰国後となる。
- ・ 奨学金の併給は不可。
- ・ 受給が決定した場合には、研修前・研修後に依頼するアンケート・報告書等の提出が義務となる。
- ・ 事前・事後学習を含めたプログラムの全期間に参加できない場合、奨学金の返還を求めることがある。

問合せ：信州大学グローバル化推進センター（GEC）

電話 0263-37-3167 メール gecgd@shinshu-u.ac.jp 担当 宮坂・浜野